

令和5年度第1回奈良県公立大学法人奈良県立医科大学評価委員会議事概要

開催日時 令和5年7月20日（木）10:00～12:00

開催場所 奈良県立医科大学 大学本部棟3F 大会議室

出席者

（委員）垣内委員長、竹田委員、任委員、町田委員、松村委員

（法人）細井理事長、栴井副理事長、宇都宮理事、嶋理事、吉川理事

その他関係課職員

（事務局）長尾病院マネジメント課長、中川課長補佐

その他病院マネジメント課職員

議 題

- （1）令和4年度の業務実績及び第3期中期目標期間の終了時に見込まれる中期目標期間の業務の実績に関する評価について
- （2）役員報酬等の支給基準の変更について

公開・非公開の別

公開：傍聴者 0人、報道関係者 0人

議事内容

（1）令和4年度の業務実績及び第3期中期目標期間の終了時に見込まれる中期目標期間の業務の実績に関する評価について

- ・法人より「資料1 令和4年度の業務の実績及び第3期中期目標期間（令和元～6年度）の終了時に見込まれる業務実績等報告書」の説明

【質疑応答】

資料1 実績報告書について

[医大上野財務企画課長より説明]

[松村委員]

救急医療を奈良県立医科大学の評価指標にしている理由についてご教示いただきたい。医大で直接的なコントロールができない数値なのではないか。

[医大]

中期目標を策定した際、地域貢献で特に「断らない救急」を前知事が非常に重視された。県が、「医大では直接的にはコントロールできないが、それに対して協力・取り組んで欲しい。」という思いで目標設定したものと考えている。（上野財務企画課長）

[垣内委員長]

- ① 認定看護師について、研修期間は半年でよいのか。
- ② 研修で関東へ出る際に、例えばこの奈良県立医科大学に籍を持った看護師が、関東に半年間住み、研修を受けるということになると、手当等が出るのか。
- ③ 52 ページを見ると、あまり数が伸びていかないようにも思うが、今後増えるということはないのか。

[医大]

- ① B 課程においては、1 年以内とされており、800 時間程度の時間が必要とされている。
(石飛看護部長)
- ② B 課程においては、最高 150 万円の手当がある。(石飛看護部長)
- ③ 今年度は 3 名が受講している。次年度も 3 名が受講試験を受けるため準備を進めている。面接では、12 名が認定看護師に関する興味を持っていることがわかった。第 3 期の際に、認定看護師教育基準カリキュラム改定等があり、B 課程は特定行為を含む課程のため、特定行為研修の実習病院の準備コロナの影響でできず開講されなかったということがあった。認定機関の定員も、2017 年度に比べると 500 人近く削減されており、倍率も高くなっている。そのため認定看護師研修を受けたくても講の試験に通らないというケースもあった。(石飛看護部長)

[任委員]

- ① 病院としては、特定行為を行う看護師（特定看護師）である程度賄えるという考え方なのか、そうではなく一定数認定看護師の養成は重要であるという考え方なのか、ご教示ください。
- ② （奈良医大のことではないが）専門看護師や認定看護師、或いは特定看護師をとっても、業務としてそれがうまく活用されず、取らなかった時と同じ業務であるなどの意見をよく耳にするが、給与等も含めて何か現場での努力や、工夫はあるか。

[医大]

- ① 認定看護師は一定数必要だと考えている。当院においても、感染症の認定看護師が 2 名ということで、もっと感染症に対応する看護師も必要だと思う。また、糖尿病の専門外来等の認定看護師がまだ不足しているような状況もあるため、分野においてはまだ増員が必要だと考えている。(石飛看護部長)
- ② 認定看護師のワーキングを立ち上げ、認定看護師の魅力等を後進に伝えるようにしている。また、各部署の人材で認定看護師に適する人等がいたら声をかけて認定看護師のモチベーションにつなげてもらったりしている。修士課程を出ている人もおり、実践のみにとどまらず、研究への参加を促してみるなど、認定看護師の魅力等を伝えている。インセンティブも特定看護師・認定看護師・専門看護師においては発生している。(石飛看護部長)

[竹田委員]

繰越欠損金の縮減のところ、令和3年度以降、順調に縮減されているが、補助金の影響が大きいと思う。令和4年度の繰越欠損金が大きく減っているが、令和4年度は光熱水費の影響はなかったのか。

[医大]

電気代は1.6倍になっており、かなり影響があったが、県から5000万円程度、支援を受けた。令和3年度は20億円の黒字だったが、令和4年度は10億円弱に落ちている。病床確保料の基準が変わったことが要因のひとつと考えている。一方で、ESCO事業という省エネの機械に置き換えることに取り組んでおり、それによって使用量が減ったということもある。特にガスについてはかなり使用量が減り、単価が上がっても金額的には横ばいになっている。光熱費がかなり高騰しており影響は大きいですが、そういった工夫によって何とか乗り越えたというような状況になっている。(上野財務企画課長)

[松村委員]

臨床研究中核病院を目指す過程で、臨床研究体制をしっかりと作ることやアカデミアが創出するような治験や臨床研究を実施できるようにすることが大切であると思う。体制に関しては、しっかりと作られていると非常に感心して、どれぐらいの臨床研究を立ち上げて、サポートしているのかという成果が読み取れなかった。そのような記載があれば、「臨床研究中核病院の指定を受けていないが、そのようなサポートができたため臨床研究をサポートするセンターとしての役割が発揮できている」と読みかえることができる。

[医大]

当初不確定な要素もあり、臨床研究中核病院の承認取得ということを目標に上げたが、実際にはなかなかハードルが高いということで、まずはしっかりと体制構築をやっていき、それから臨床研究センターのサポートに力を入れていこうと、人員の体制・各種委員会・臨床研究管理委員会等含めて委員会の立ち上げの整備を行ってきた。徐々に特定臨床研究のシーズも上がり、申請件数も上がってきているが、3年間で40件というハードルには達していない。しっかりと体制整備を行い、ゆくゆくは臨床研究中核病院承認取得に向けて体制を整えていこうということだが、中期計画の中では承認取得が前提になっているので、評価としてはCとしている。実質的には非常に体制が整ってきており、その準備はできているため、そこを考慮して評価いただければと思う。(吉川病院長)

[松村委員]

臨床研究で論文作成まで行くには相当時間が必要になるため、まずはシーズ調査をして、それに対して研究サポートをするといった活動などを始められていると思うが、そういったことを見える化していただけると、それをもって評価ができると考える。

[医大]

添付資料3に臨床研究中核病院にかかる実績や、次ページからは体制整備について記載している。(吉川病院長)

[町田委員]

超過勤務の縮減について、今後超過勤務を縮減していく対策等を考えておられたら、ご教示ください。

[医大]

超過勤務について、衛生委員会等でも超過勤務時間数の多い方については、健康面の配慮等を行っている。今般のコロナ禍で一時減ってまた増えて、またその体制がコロナに対応する時としなくていい時との切り換え等、通常のオペレーションとは違う部分をたくさん抱えている。今から当初の予定通り1%ずつ着実に進めていきたいと考えている。(奥野人事課長)

[松村委員]

④超過勤務の縮減について、看護職、医療技術職、事務職の記載はあるが医師の記載がないのはなぜか。

[医大]

医師については、労働時間の規制の関係で、BとC1水準で労働時間の特例の方を取得しようと考えている。ちなみに先月は、月間80時間の超過勤務のある医師について約60名程度把握している。当然100時間になると、その前に面接指導等の対応もしていかなければならないため、今年度後半から面接のトライアルを実施しながら、来年度から確実に1860時間に抑えていくという取り組みを進めている。(奥野人事課長)

[任委員]

令和4年度の③男性の育休取得率の増加が素晴らしい。どんな取り組みをされたのか。

[医大]

特にこれといって思い当たるものがあるわけではないが、子供が生まれ、人事課等にこられた際に、窓口でこまめに相談・情報提供等を行う機会があったためだと考える。周りの取得者がだんだん増えてきているということもあり、徐々に広がっている印象である。(奥野人事課長)

【医大退出】

参考資料 2-1・2-2 選定の考え方

参考資料 3 令和4年度の業務の実績及び第3期中期目標期間の終了時に見込まれる業務の実績に関する評価結果(案)について

参考資料 12 地方独立行政法人法の改正について

[事務局より説明]

[垣内委員長]

課題として取り上げる実現目標について、数が多すぎるように感じる。精査してもよいのではないか。

[事務局]

検討させていただく。

[松村委員]

今年度も、新型コロナウイルス感染症を考慮して評価するということでよいか。

[垣内委員長]

昨年度同様、新型コロナウイルス感染症を考慮して評価する。

[町田委員]

参考資料3の32ページ以降の「第3期中期目標期間の終了時に見込まれる中期目標期間の業務の実績に関する評価」における、評価できる取組と課題については、見込みの内容を記載すべきではないか。記載については、語尾を「～見込み。」とするのがよいのではないか。

[事務局]

検討させていただく。